Creative Enzymes®

aurachin C モノオキシゲナーゼ/異性化酵素

Cat. No. EXWM-0825

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	細菌Stigmatella aurantiacaからのaurachin Cモノオキシゲナーゼは、NADHとNADPHの両方を補因子として受け入れますが、NADHを好みます。これは、aurachin Cをaurachin Bに□換する初期段階を触媒します。FAD依存性モノオキシゲナーゼは、aurachin CのC2-C3二重結合のエポキシ化を触媒し、その後、セミピナコール再配置が続き、ファルネシル基がC3からC4に移動します。
別名	auaG（遺伝子名）；オーラキンCモノオキシゲナーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.14.13.222
反□	aurachin C + NAD(P)H + H+ + O2 = 4-ヒドロキシ-2-メチル-3-オキソ-4-[(2E,6E)-ファルネシル]-3,4-ジヒドロキノリン 1-オキシド + NAD(P)+ + H2O (全体反□); (1a) aurachin C + NAD(P)H + H+ + O2 = 2-ヒドロキシ-1a-メチル-7a-[(2E,6E)-ファルネシル]-1a,2-ジヒドロオキシレノ[2,3-b]キノリン-7(7aH)-オン + NAD(P)+ + H2O; (1b) 2-ヒドロキシ-1a-メチル-7a-[(2E,6E)-ファルネシル]-1a,2-ジヒドロオキシレノ[2,3-b]キノリン-7(7aH)-オン = 4-ヒドロキシ-2-メチル-3-オキソ-4-[(2E,6E)-ファルネシル]-3,4-ジヒドロキノリン 1-オキシド
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。